

ワールド短期ソブリンオープン

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2021年2月11日～2021年8月10日

第197期決算日：2021年3月10日 第200期決算日：2021年6月10日

第198期決算日：2021年4月12日 第201期決算日：2021年7月12日

第199期決算日：2021年5月10日 第202期決算日：2021年8月10日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を実質的な主要投資対象として分散投資を行い、ソブリン債券からの利子収入に加え、デュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用することを目的としております。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第202期末 (2021年8月10日)

基準価額 6,200円

純資産総額 4,492百万円

第197期～第202期

騰落率 +3.3%

分配金合計(*) 30円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。


閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

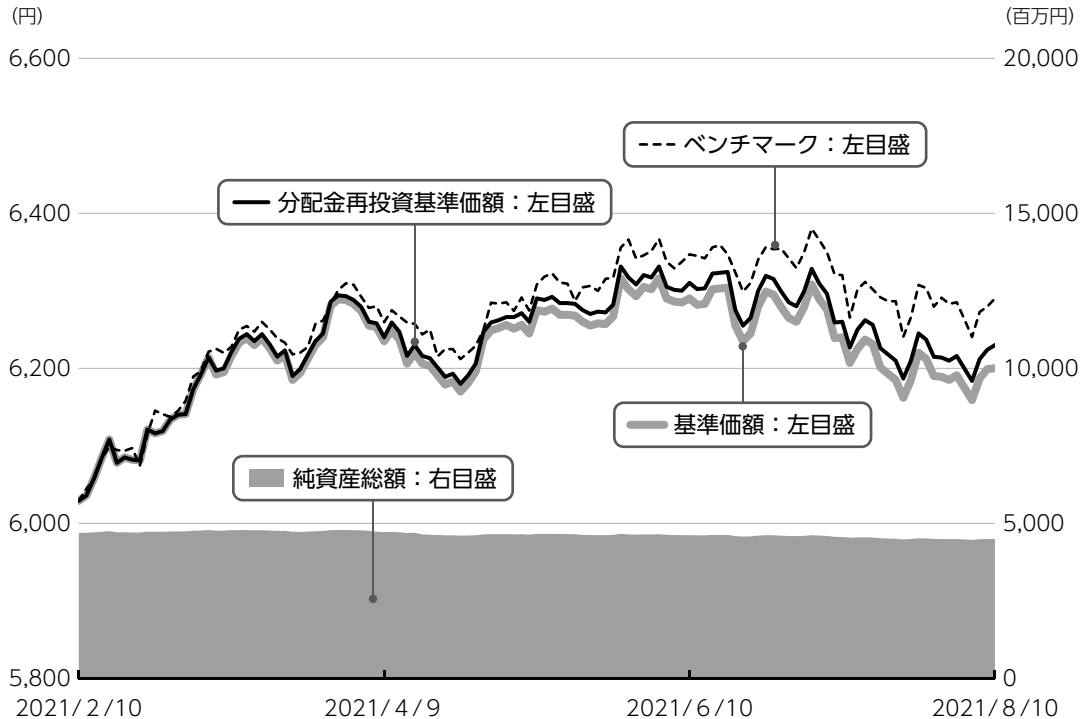
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第197期～第202期：2021年2月11日～2021年8月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第197期首	6,029円
第202期末	6,200円
既払分配金	30円
騰落率	3.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.3%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（4.3%）を1.0%下回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

米ドルが対円で上昇したことや債券の利子収益を享受したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米国などの短期金利が上昇したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

※ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス1-3年（除く日本、円ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※ベンチマークは、当作成期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2021年2月11日～2021年8月10日

1 万口当たりの費用明細

項目	第197期～第202期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	27	0.436	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(14)	(0.218)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(12)	(0.191)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.016	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.014)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	28	0.452	

作成期中の平均基準価額は、6,224円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

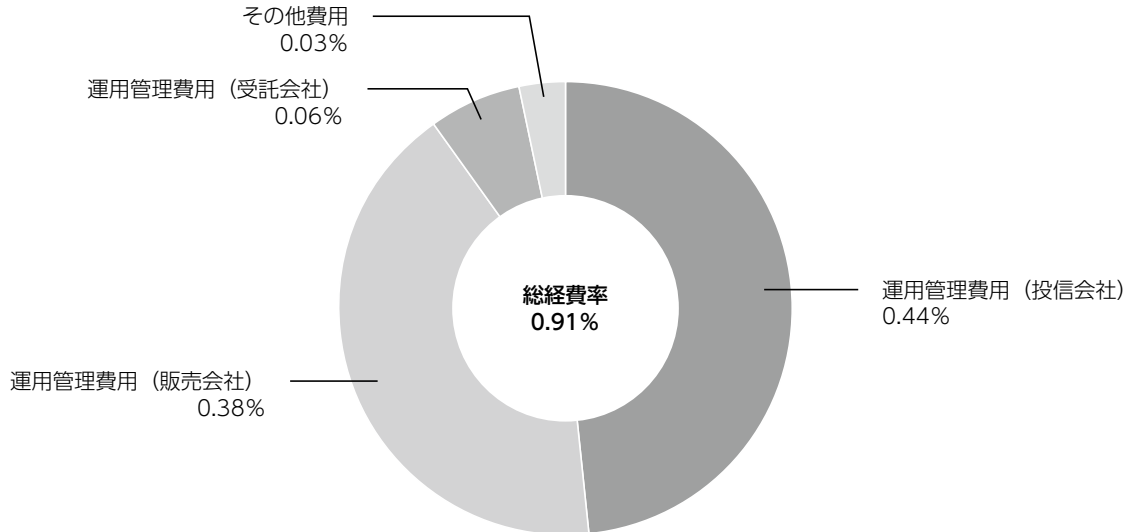
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.91%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

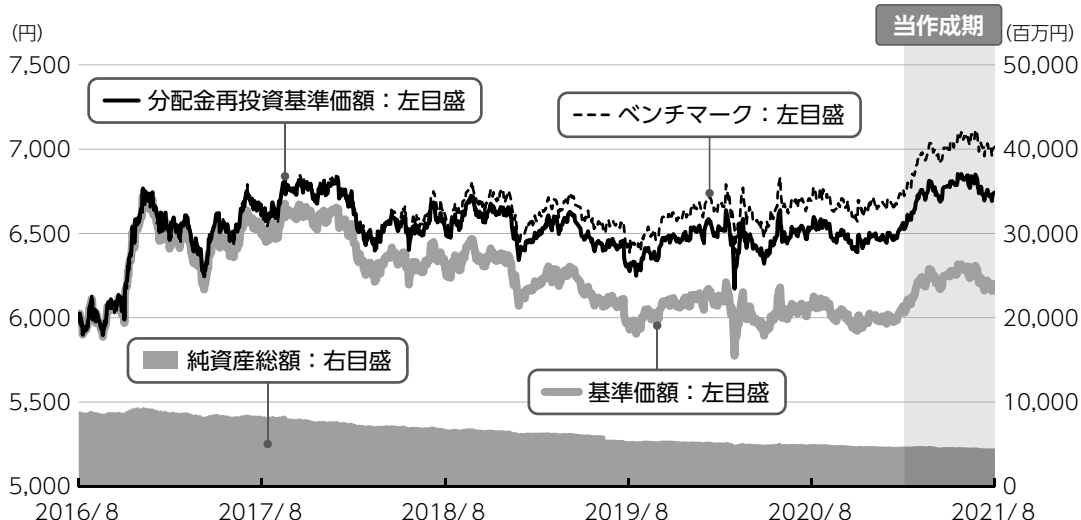
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2016年8月10日～2021年8月10日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、ベンチマークは、2016年8月10日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2016/8/10 期初	2017/8/10 決算日	2018/8/10 決算日	2019/8/13 決算日	2020/8/11 決算日	2021/8/10 決算日
基準価額 (円)	5,988	6,500	6,295	5,930	6,067	6,200
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	120	120	120	105	60
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	10.6	-1.3	-4.0	4.1	3.2
ベンチマーク騰落率 (%)	—	10.4	-0.0	-3.4	4.8	4.8
純資産総額 (百万円)	8,858	8,304	6,810	5,333	4,989	4,492

※ファンド年間騰落率は、ベンチマーク年間騰落率と比較するため、収益分配金 (税込み) を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

ベンチマークは、F T S E 世界国債インデックス 1-3年 (除く日本、円ベース) です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第197期～第202期：2021年2月11日～2021年8月10日

投資環境について**▶ 債券市況**

2年債利回りは米国・英国では上昇した一方、ドイツでは低下しました。

新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだことや、2021年6月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において2023年に2回の利上げが示唆されたことが金利上昇要因となった一方、欧州中央銀行（ECB）が7月の理事会において低金利環境の長期化を示唆したことなどが金利低下要因となった結果、2年債利回りは米国・英国では上昇した一方、ドイツでは低下しました。

▶ 為替市況

米ドル・ユーロ・英ポンドは対円で上昇しました。

新型コロナウイルスワクチン接種の進展などを背景に、投資家のリスクセンチメントが改善し、主要国の株価が堅調に推移したことなどから、米ドル・ユーロ・英ポンドは対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ワールド短期ソブリンオープン

当ファンドは、運用の基本方針に基づき、ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券を通じて、日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とするとともにデュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指す運用を行いました。

作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

▶ ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等をいいます。）を主要投資対象とし、作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

通貨戦略（国別配分）

相対的な景況感や投資家のリスクセンチメントなどから、作成期を通じてベンチマーク比でカナダドル・豪ドル・ニュージーランドドル・シンガポールドル・ポーランドズロチなどを中立から多めとした一方、ユーロ・英ポンドなどを中立から少なめでコントロールしました。米ドルについては、作成期首からベンチマーク比で中立から少なめでコントロー

ルしたものの、新型コロナウイルス変異株の感染拡大などで不透明感が高まった2021年7月中旬以降は多めに変更しました。

債券戦略

デュレーションはベンチマークに対して概ね中立としました。米国は、米連邦準備制度理事会（FRB）による資産購入額の規模縮小（テーパリング）の動向などを注視し、中立付近でコントロールしました。ユーロ圏は、ECBの緩和的な金融政策の継続を見込み、デュレーションを機動的に操作しました。

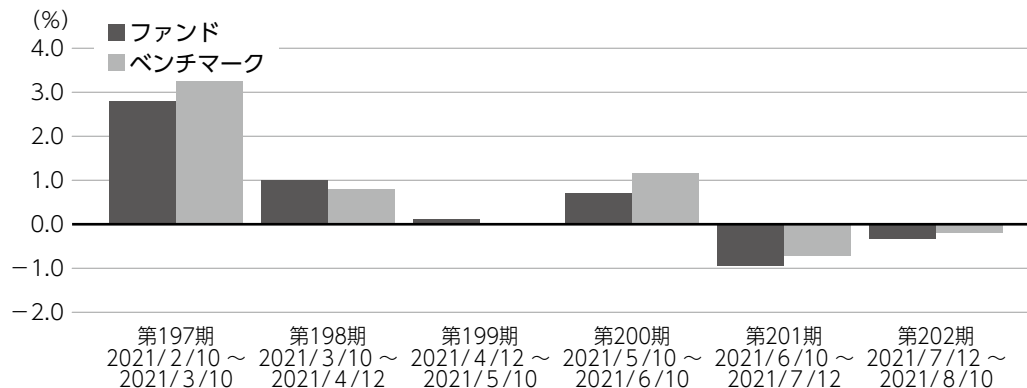
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

第197期～第202期：2021/2/11～2021/8/10

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

▶ **ワールド短期ソブリンオープン**

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（4.3%）を1.0%下回りました。

信託報酬などの運用管理費用がマイナスに影響し、ベンチマークに対しアンダーパフォーマンスしました。

（マイナス要因）

2021年3月にポーランドズロチをベンチマーク比多めとしていたことや、6月に米ドルをベンチマーク比少なめ、豪ドルやニュージーランドドルなどを同多めとしていたことなどがマイナスに作用しました。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第197期 2021年2月11日~ 2021年3月10日	第198期 2021年3月11日~ 2021年4月12日	第199期 2021年4月13日~ 2021年5月10日	第200期 2021年5月11日~ 2021年6月10日	第201期 2021年6月11日~ 2021年7月12日	第202期 2021年7月13日~ 2021年8月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 (0.081%)	5 (0.080%)	5 (0.080%)	5 (0.079%)	5 (0.080%)	5 (0.081%)
当期の収益	5	5	4	5	4	3
当期の収益以外	-	-	0	-	0	1
翌期繰越分配対象額	121	124	124	128	128	127

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ ワールド短期ソブリンオープン

ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、運用を行っていく方針です。

▶ ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

通貨戦略（国別配分）では、景気の相対感などに着目し、ベンチマーク比米ドル

などを多め、ユーロなどを少なめとする方針です。

債券戦略では、主要先進国の政策金利は当面据え置かれるとの見通しの下、金融政策の織り込み具合を注視しながら、デュレーションは機動的に操作する方針です。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

- ・該当事項はありません。

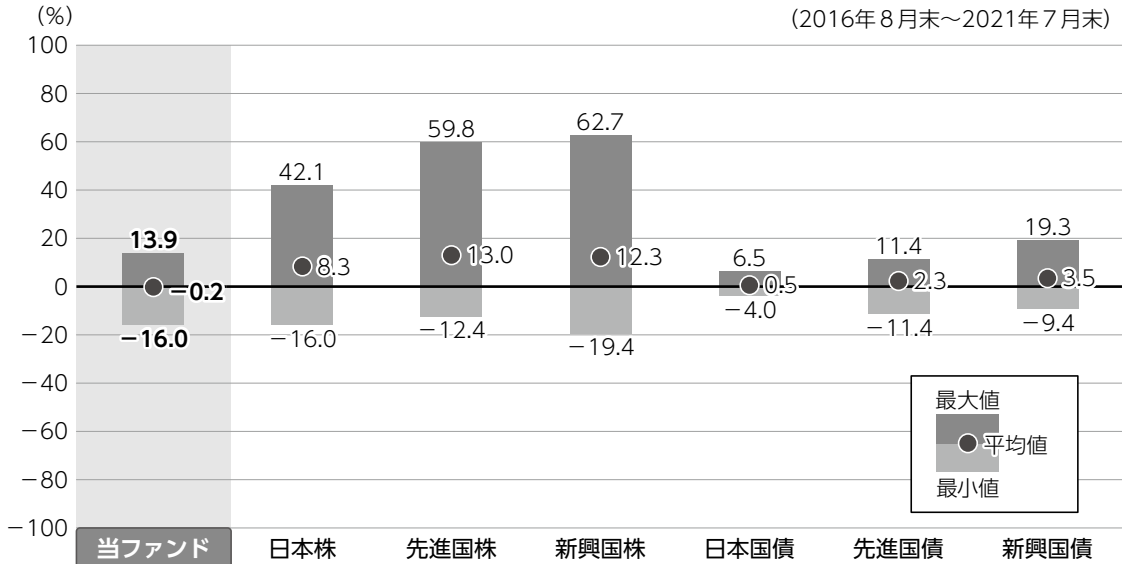
*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufig.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2004年8月23日設定）
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	<p>■当ファンド ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券</p> <p>■ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド 日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）</p>
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とし、分散投資を行います。 ・ソブリン債券からの利子収入に加え、デュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指します。
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案して分配金額を決定します。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2016年8月末～2021年7月末)



●上記は、2016年8月から2021年7月の5年間に於ける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2021年8月10日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第202期末 2021年8月10日
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	99.6%

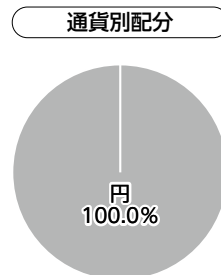
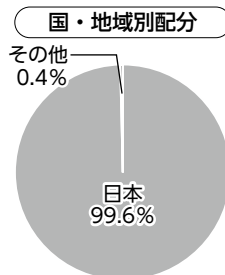
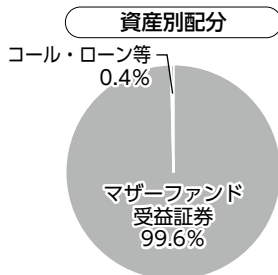
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

純資産等

項目	第197期末 2021年3月10日	第198期末 2021年4月12日	第199期末 2021年5月10日	第200期末 2021年6月10日	第201期末 2021年7月12日	第202期末 2021年8月10日
純資産総額 (円)	4,762,191,269	4,722,310,486	4,643,026,959	4,617,664,074	4,544,738,143	4,492,885,673
受益権口数 (口)	7,691,459,111	7,556,707,490	7,427,233,795	7,341,322,106	7,300,761,312	7,246,665,271
1万口当たり基準価額 (円)	6,192	6,249	6,251	6,290	6,225	6,200

※当作成期間中（第197期～第202期）において追加設定元本は27,778,033円
同解約元本は559,689,434円です。

種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

154013

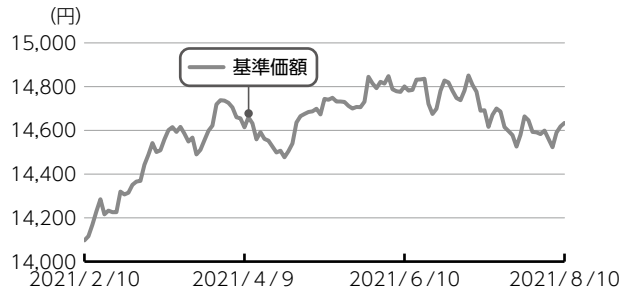
2021年8月10日現在

組入上位ファンドの概要

ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

基準価額の推移

2021年2月10日～2021年8月10日



1万口当たりの費用明細

2021年2月11日～2021年8月10日

項目	第197期～第202期	
	金額(円)	比率(%)
(a) その他費用	2	0.014
（保管費用）	(2)	(0.014)
（その他）	(0)	(0.000)
合計	2	0.014

作成期中の平均基準価額は、14,618円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：26銘柄)

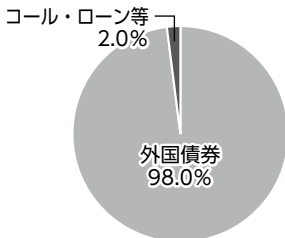
	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	0.25 T-NOTE 230615	債券	アメリカ	国債	21.0
2	1.625 T-NOTE 221115	債券	アメリカ	国債	15.8
3	2.75 T-NOTE 240215	債券	アメリカ	国債	12.0
4	0.45 SPAIN GOVT 221031	債券	スペイン	国債	8.8
5	2.875 INTL FINAN 230731	債券	国際機関	特殊債	7.8
6	1.6 SPAIN GOVT 250430	債券	スペイン	国債	4.7
7	2.625 T-NOTE 231231	債券	アメリカ	国債	3.9
8	3.9 IRISH GOVT 230320	債券	アイルランド	国債	3.3
9	2 EIB 230414	債券	国際機関	特殊債	3.0
10	1.5 CAN GOVT 230601	債券	カナダ	国債	2.6

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 ※原則、国・地域については、BloombergのCountry of Riskを表示しています。

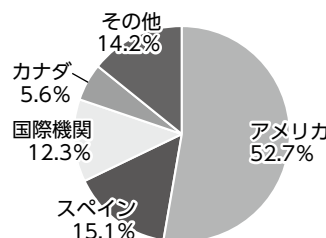
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

種別構成等

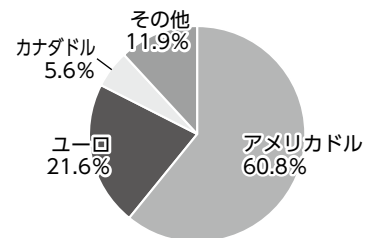
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
 ※原則、国・地域については、BloombergのCountry of Riskを表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ ファンドのベンチマークである『FTSE世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)』について

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

● 東証株価指数(TOPIX) (配当込み)

東証株価指数(TOPIX) (配当込み) とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

● MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● NOMURA-BPI (国債)

NOMURA-BPI (国債) とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI (総合) のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● FTSE世界国債インデックス(除く日本)

FTSE世界国債インデックス(除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

● JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出して公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJ国際投信